

東京のライフスタイルと社会意識に関する調査

2018 年 9 月

調査主体 大妻女子大学人間関係学部 牧野研究室
所在地 東京都多摩市唐木田 2-7-1
電話 042-372-9167 (木・金 13~16 時) FAX 042-372-9209
E-mail makinotomo@otsuma.ac.jp

—ご記入にあたってのお願い—

- ・お答えはご本人(お送りした封筒の宛名の方)がご記入ください。
- ・四角で囲まれた部分が回答欄になります。
- ・アンケート用紙は全部で 12 ページあります。ご記入漏れのないようご注意ください。
- ・ご回答いただいたアンケート用紙は、**9 月 30 日(日曜日)**までにご返送ください。

ふだんの生活についてうかがいます。

Q1 あなたは、次のことがらについて、どの程度満足していますか。(○はそれぞれ 1 つだけ)

	満足 している	どちらか 言えば満足 している	どちらとも 言えない	どちらか 言えば満足 していない	満足 していない	あてはまらない
① 生活全般	20.0	48.3	17.1	10.1	4.6	
② 収入	10.7	25.2	24.9	19.4	19.9	
③ 仕事	10.8	32.0	20.0	11.3	5.8	20.0 仕事をしていない
④ 余暇	17.3	42.1	21.9	11.5	7.2	
⑤ 友人関係	25.8	42.2	23.4	5.3	3.4	
⑥ 家族	36.7	40.0	14.6	4.9	3.9	

Q2 あなたは、近所づきあいをどの程度していますか。(○は 1 つだけ)

1 親しく付き合っている 6.7	2 立ち話をする程度 24.7
3 あいさつをする程度 50.1	4 ほとんど付き合いはない 18.5

Q3 あなたは休みの日を誰と過ごすことが最も多いですか。(○は 1 つだけ)

1 1 人 25.5	2 家族 58.8	3 友人 9.6	4 恋人 4.3	5 その他 1.7
------------	-----------	----------	----------	-----------

Q4 現在あなたはどんなことをして、自分の自由になる時間を過ごしていることが多いですか。以下のなかから、一番多いものと、二番目に多いものとお答えください。(あてはまる番号を下のカッコ内に記入してください)

一番多いもの	()	二番目に多いもの	()
▲ 番号を記入		▲ 番号を記入	
1 好きなことをして楽しむ ①53.0 ②24.8	2 体を休めて明日に備える①17.6 ②29.4		
3 運動をして体を鍛える ①5.8 ②9.8	4 知識を身につけたり、心を豊かにする ①6.3 ②16.2		
5 友人や家族との結びつきを深める ①15.7 ②17.9	6 世の中のためになる活動をする ①1.7 ②2.0		

Q5 あなたとつきあいのある友だちを親しさの度合いによって「親友」「仲のよい友だち」「知り合い程度の友だち」に分けるとすると、それらはそれぞれ何人いますか。また、それらのうち外国人の方が何人いるかを教えてください。

(数字をご記入ください。1人もいない方は「0」と記入してください)

a) 親友（恋人を除く）	（平均 2.32）人	うち外国人の方	（平均 0.04）人
b) 仲のよい友だち（親友を除く）	（平均 8.76）人	うち外国人の方	（平均 0.30）人
c) 知り合い程度の友だち	（平均 29.64）人	うち外国人の方	（平均 1.11）人

Q6 以下の SNS（ソーシャルネットワークサービス）について、それぞれの程度利用していますか。(○はそれぞれ 1 つだけ)

	ほぼ毎日 利用する	2～3日に1回 程度利用する	1か月に数日 程度利用する	利用していない
① LINE	59.9	8.9	7.5	23.8
② Twitter	14.1	6.6	6.1	73.3
③ Facebook	12.6	9.4	13.5	64.3
④ Instagram	12.3	7.3	8.0	72.4

Q7 次にあげるギャンブルについて、あなた自身やご家族が行うことについて抵抗感がありますか。(○はそれぞれ 1 つだけ)

	抵抗感がある	やや 抵抗感がある	あまり 抵抗感はない	抵抗感はない
① 競馬・競輪・競艇・オートレース	41.7	24.5	18.9	14.9
② パチンコ・スロット	51.2	24.0	12.5	12.3
③ カジノ	56.8	21.8	9.6	11.8

Q8 あなたは、どのくらいの頻度でコンビニエンスストアを利用しますか。(○は 1 つだけ)

1 ほぼ毎日 20.8	2 週に 3～5 回程度 26.6	3 週に 1～2 回程度 27.0
4 月に 2～3 回程度 13.4	5 月に 1 回程度 5.5	6 ほとんど利用しない 6.7

Q9 一日のすべての食事を一人で食べることは、どれくらいありますか。(○は1つだけ)

1 ほぼ毎日 15.3	2 週に3～5回程度 12.9	3 週に1～2回程度 12.9
4 月に2～3回程度 6.2	5 月に1回程度 4.5	6 ほとんどない 48.2

選挙や政治についてうかがいます。

Q10 あなたはふだん、どの政党を支持していますか。(○は1つだけ)

1 自民党 24.9	2 立憲民主党 7.0	3 公明党 4.3
4 日本共産党 3.1	5 日本維新の会 0.0	6 国民民主党 0.0
7 社会民主党 1.2	8 自由党 0.2	9 希望の党 0.2
10 その他 1.0	11 支持している政党はない 58.0	

Q11 あなたは、現在の安倍内閣とその政策についてどのくらい評価しますか。(○はそれぞれ1つだけ)

	大いに 評価する	ある程度 評価する	あまり 評価しない	まったく 評価しない
① 経済政策について	4.8	44.1	35.3	15.8
② 外交政策について	8.4	40.9	33.9	16.8
③ 原子力政策について	2.4	24.1	40.5	33.0
④ 教育政策について	2.7	30.0	44.8	22.5
⑤ カジノを含む統合型リゾート実施法(カジノ法)について	4.8	19.7	31.7	43.8
⑥ 働き方改革関連法について	3.1	26.3	42.0	28.5
⑦ オウム真理教事件死刑囚の死刑執行について	28.8	43.6	16.9	10.7
⑧ 安倍政権全体について	4.3	40.5	34.2	21.0

社会についてのご意見をうかがいます。

Q12 あなたは次のような考えについて、どう思いますか。(○はそれぞれ1つだけ)

	そう 思う	どちらか と 思う	どちらか と 思 わ ない	どちらか と 思 わ ない	そう 思 わ ない
① 日本で働く外国人労働者は、専門職や管理職などの高度な職種に限定するべきだ	4.6	9.8	29.7	20.6	35.3
② 日本で働く外国人労働者は、日本人と同等の待遇や権利を持つべきだ	17.9	30.4	32.1	9.3	10.3
③ 生活をしている地域に外国人労働者が増えることに賛成だ	9.1	20.3	40.9	17.2	12.4

Q13 あなたは次のような考えについて、どう思いますか。(○はそれぞれ1つだけ)

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない
① 太平洋戦争の件で日本は謝罪すべき	8.9	12.0	38.8	15.1	25.4
② 日本の文化・伝統はほかの国より優れている	17.4	33.7	36.8	5.3	6.9
③ 行事の際に国旗・国歌を用いるべきだ	18.4	22.9	38.9	10.0	9.8
④ 国のためにやりたいことが制限されてもかまわない	1.7	5.5	19.4	24.4	49.0
⑤ 日本人のあいだに国を愛する気持ちをもっと育てる必要がある	20.0	35.1	27.4	8.2	9.4

Q14 あなたはLGBTという言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

- 1 内容を詳しく説明することができる 20.6 2 詳しく説明できないが、ある程度内容を知っている 53.1
3 内容は知らないが、名称だけ知っている 12.0 4 聞いたことがない 14.1

⇒3、4を選んだ方はQ16に進んでください。

→[Q15は、Q14で「1 内容を詳しく説明することができる」「2 詳しく説明できないが、ある程度内容を知っている」のいずれかに○をつけた方にお聞きします]

Q15 あなたはLGBTについての情報をどこから得たことがありますか。あてはまるものすべてに○をしてください。(○はいくつでも)

- 1 LGBT当事者からのカミングアウト 15.3 2 職場の研修や学校教育を通して 14.0
3 渋谷区や世田谷区などで導入されているパートナーシップ制度を通して 34.5
4 テレビ(報道・教養番組) 76.5 5 テレビ(娯楽番組) 21.8 6 テレビドラマ・映画 15.3
7 ラジオ 7.2 8 新聞・書籍・雑誌 41.7 9 マンガ 7.5
10 インターネット 41.4 11 SNS 15.6
12 その他 6.2

[すべての方にお聞きします]

Q16 LGBTとは、レズビアン(女性同性愛者)・ゲイ(男性同性愛者)・バイセクシャル(両性愛者)・トランスジェンダー(性同一性障害等で、心と体の性が一致しない人)の頭文字をとった単語で、セクシュアル・マイノリティ(性的少数者)の総称の1つです。

あなたの知人(互いに知っている人)や親戚、ご家族などで今の説明にあてはまる人はいますか。

(○は1つだけ)

- 1 いる 22.1 2 いると思う 12.0 3 いないと思う 26.9 4 いない 38.9

Q17 あなたの知人や友人、ご家族が、仮に LGBT にあてはまる方とした場合についておたずねします。あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ○をつけてください。なお、以下の方がいらっしやらない場合は、もしいらしたらどのように思うか想像してお答えください。（○はそれぞれ 1 つだけ）

(1) 以下の人が **LGBT に当てはまる方**だとしたら、あなたはどのように思いますか。

以下の方が、 LGBT だったら	抵抗感がない	抵抗感がない どちらかと言えば	抵抗感がある どちらかと言えば	抵抗感がある
① 親友	41.1	28.6	19.5	10.8
② 知人	50.1	27.4	16.0	6.5
③ きょうだい	27.0	22.5	29.5	21.0
④ 自分の子ども	21.1	19.3	28.3	31.3

(2) 以下の人が**同性婚をする**としたら、あなたはどのように思いますか。

以下の方が、 同性婚 をするとしたら	抵抗感がない	抵抗感がない どちらかと言えば	抵抗感がある どちらかと言えば	抵抗感がある
① 親友	42.5	26.5	18.5	12.5
② 知人	48.4	25.9	16.5	9.2
③ きょうだい	23.9	22.4	27.7	25.9
④ 自分の子ども	19.8	16.0	29.3	34.8

Q18 2015 年に渋谷区と世田谷区で同性カップルを「結婚に相当する関係」と認める同性パートナーシップ制度（条例・要綱）が成立しました。あなたはこれらの制度（条例・要綱）についてどの程度知っていますか。（○は 1 つだけ）

1 内容を詳しく説明することができる 5.5	2 詳しく説明できないが、ある程度内容を知っている 51.1
3 内容は知らないが、名称だけ知っている 36.9	4 聞いたことがない 6.5

Q19 あなたはパートナーシップ制度に対してどうお考えですか。（○は 1 つだけ）

1 賛成である 33.2	2 どちらかといえば賛成である 49.3
3 どちらかといえば反対である 13.0	4 反対である 4.6

Q20 同性どうしの結婚を法で認めるかどうかについて、さまざまな意見がありますが、あなたはどのように思いますか。あてはまるものすべてに○をしてください。（○はいくつでも）

1 愛し合っていればよい 43.3	2 誰にも平等に、結婚する権利がある 65.8
3 海外で認められているから、日本でもあってよい 21.8	4 伝統的な家族のあり方が失われる 13.9
5 生殖にむすびつかないから好ましくない 5.3	
6 海外であり得るかもしれないが、日本の社会にそぐわない 14.1	
7 この中にあてはまるものはない 6.9	

生き方や働き方についてのご意見をうかがいます。

Q21 夫も妻も正規雇用（フルタイム）で働いている夫婦の場合、家庭内の子育てや家事はどのように分担するのが望ましいと思いますか。（○は1つだけ）

1 妻が行なう 0.7	2 基本的に妻が行い、夫はそれを手伝う程度 20.0
3 妻も夫も同様に行う 78.7	4 基本的に夫が行い、妻はそれを手伝う程度 0.2
5 夫が行なう 0.2	

Q22 あなたは次のような考えについて、どう思いますか。（○はそれぞれ1つだけ）

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば 言えない	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない
① 国や地域、会社などで重要な決定をする仕事は、女性より男性の方が適している	4.3	13.1	39.4	12.9	30.3
② 女性管理職が増えると多様な視点が加わり、新たな価値や商品・サービスが創造される	28.7	42.1	23.2	2.4	3.6
③ 女性が管理職になっても、周囲（職場内や顧客）から信頼を得るのは難しい	4.8	15.8	32.5	22.0	25.1
④ 女性は管理職よりも一般職の方が向いている	2.4	5.7	25.3	22.7	43.9
⑤ 夫は外で働き、妻は家で家事・育児をしていた方がよい	2.9	9.1	24.6	17.0	46.4
⑥ 専業主婦は、働く女性と比べて多くの点で恵まれている	5.5	10.5	32.3	18.7	33.0
⑦ 子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず家にいるのが望ましい	13.8	29.4	29.4	11.2	16.2
⑧ 家庭を経済的に養うのは男性の役割だ	11.0	24.1	30.3	11.2	23.4
⑨ 家庭で重要なことがあったときは、父親が最終的に決定すべきだ	6.9	15.5	32.9	11.9	32.7
⑩ 男の子と女の子は違った育て方をするべきだ	6.9	22.9	32.2	12.4	25.5
⑪ 同性同士のカップルは子どもを育てるべきではない	3.6	4.3	27.0	19.4	45.7
⑫ 高齢者の扶養・介護は公的機関よりも家族が責任を持つべきだ	6.9	17.2	29.8	18.1	27.9

Q23 一般的に言って女性は次のうちどのような生き方をするのが良いと思いますか。（○は1つだけ）

1 結婚せず仕事を続ける 0.3	2 結婚するが子どもを持たず、仕事を続ける 0.8
3 結婚し子どもを持つが、仕事も続ける 51.1	4 結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後にパートタイムの仕事を持つ 23.4
5 結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後にフルタイムの仕事を持つ 22.1	6 結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない 2.3

Q24 あなたは次のような考えについて、どう思いますか。(○はそれぞれ1つだけ)

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	言えない どちらかとも言え ない	どちらかとも言え ば そう思わない	そう思わない
① 結婚するかどうかは個人の自由である	78.0	17.7	3.1	0.5	0.7
② 結婚することで社会的な信用がより得られるようになると思う	15.0	34.4	27.0	6.0	17.7
③ 結婚しない方が、広い友人関係を保ちやすいと思う	4.5	11.7	36.3	14.8	32.7
④ 結婚したら子供を持つべきである	9.1	20.1	40.7	7.2	23.0
⑤ 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	6.7	17.2	37.1	11.2	27.8
⑥ 結婚したら、家庭のために自分の個性や生き方が犠牲になるのは仕方がない	8.6	29.1	21.5	16.7	24.1
⑦ 家族というものは、血のつながりが大事だ	6.9	22.5	30.4	15.8	24.4
⑧ 先祖伝来の家屋敷や墓などは、大切に守って子どもに伝えるべきだ	16.5	27.8	31.1	12.2	12.4

Q25 以下の項目のうち、結婚する相手について、あなた自身はそれぞれの程度重要だと思いますか。
(○はそれぞれ1つだけ)

	重要だ	どちらかと言えば 重要だ	どちらかと言えば 重要ではない	重要ではない
① 価値観の一致	57.5	37.5	3.3	1.7
② 恋愛感情	42.0	48.7	7.9	1.4
③ 収入（経済力）	30.2	54.2	11.8	3.8
④ 学歴	3.6	28.0	42.1	26.3
⑤ 家柄	2.6	18.7	42.1	36.6
⑥ 家事・育児に積極的であるかどうか	32.1	53.3	10.0	4.5

Q26 あなた及びあなたの配偶者は、結婚または妊娠・出産を機に、仕事を辞めたことや育児休業を取得したことがありますか。あなたご自身と、配偶者（夫・妻）について、それぞれあてはまる番号をご記入ください。

あなたご自身	(4 69.7 2 11.9…)	配偶者	(4 40.2 6 38.2…)
--------	-------------------	-----	-------------------

↑
番号を記入

↑
番号を記入

1 結婚を機に仕事を辞めた	2 妊娠・出産を機に仕事を辞めた	3 育児休業を取得した
4 そのような経験はない	5 仕事に就いたことがない	6 配偶者がいないので答えられない

Q27 あなたは次のような考えについて、どう思いますか。(○はそれぞれ1つだけ)

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない
① 同じ仕事をしているなら、正規雇用／非正規雇用の違いにかかわらず同じ賃金が支払われるべきだ	38.4	33.2	18.9	9.5
② 残業時間を厳格に規制しようとするのはいいことだ	27.0	37.1	24.1	11.8

Q28 あなたはAとBどちらの意見に近いですか。(○はそれぞれ1つだけ)

	Aに近い	どちらかと言えば Aに近い	どちらかと言えば Bに近い	Bに近い	
A. 男性は育児休暇を取り、育児に積極的に関わるべきだ	20.0	45.0	26.7	8.4	B. 育児休暇中は給与が減り、職場にも迷惑をかけるので、男性は育児休暇を取らない方がよい
A. 日々、努力して、経済的に豊かな生活を送りたいと思う	34.1	44.7	14.4	6.7	B. あまり努力せず、できることなら遊んで暮らしたいと思う
A. 成果はあまり反映されないが、安定した賃金をもらいたい	16.3	48.1	24.8	10.8	B. 所得が多少不安定になっても、成果に応じた賃金をもらいたい
A. 税負担が大きくても、所得が再分配され貧富の差が小さい社会がよい	13.0	44.2	31.0	11.8	B. 貧富の差は大きくても、自由に競争が行われ税負担が小さい社会がよい
A. 企業が業績を上げるために残業が増えるのは仕方ない	7.5	34.5	39.4	18.6	B. 企業の業績を上げるためだとしても残業時間を増やすべきではない
A. 仕事よりも余暇の中に生きがい求めている	19.7	46.4	28.1	5.8	B. 仕事に生きがいを求めて全力を傾けている
A. 今より高い税金を払ってでも、公的年金を充実してもらいたい	9.6	33.4	41.1	15.9	B. 今より高い税金を払うよりは、自助努力で準備していきたい

お仕事についてうかがいます。

Q29 あなたが現在されているお仕事は、大きくわけて次のなかのどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1 専業主婦・主夫 12.1 | 2 学生 2.4 |
| 3 無職 5.1 | 4 臨時雇用・パート・アルバイト 14.7 |
| 5 派遣・契約社員・請負業務・委託業務 9.2 | 6 正規雇用されている一般社員・職員 38.2 |
| 7 自営業主・家族従業者 11.6 | 8 経営者・会社役員・団体役員 5.3 |
| 9 その他 1.4 | |

1、2、3を選んだ方は10ページのQ34に進んでください

[Q30 から Q33 までは、現在お仕事をされている方のみお答えください]

Q30 あなたのご職業は、大きくわけて次の中のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---|--|
| 1 事務的職業 29.0
(総務・営業・人事・経理などの事務一般) | 2 専門・技術的職業 27.8
(医師・看護師・弁護士・教師・保育士・税理士・技術者など) |
| 3 管理的職業 11.1
(企業・官公庁における課長職以上・議員・経営者) | 4 販売的職業 9.6
(小売業・卸し・不動産仲介・保険外交・旅行ガイドなど) |
| 5 サービス的職業 12.0
(理容師・美容師・調理師など) | 6 保安的職業 0.3
(警察官・自衛官・消防署員・警備員など) |
| 7 技能工・生産工程に関わる職業 6.6
(工員・建設作業員・大工・自動車整備など) | 8 運輸・通信的職業 3.3
(運転手・郵便配達・通信士など) |
| 9 農林的職業 0.3 (漁業を含む。ただし、農水産物加工は含まない) | |

Q31 あなたが実際におこなっている具体的な仕事の内容をお書きください。

(略) の(を) (略) している

※ 「スーパーのレジ」「バスの運転」「自動車の修理」のように具体的にお答えください。

Q32 あなたのお仕事の規模(従業員数)を選んでください。(○は1つだけ)

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|-----------------|
| 1 1~4人 20.0 | 2 5~29人 16.4 | 3 30~99人 12.1 | 4 100~299人 13.6 |
| 5 300~499人 5.2 | 6 500~999人 6.4 | 7 1000人以上 26.4 | |

Q33 ふだん、あなたは週何日仕事をしていますか。また、1日あたり平均して何時間働いていますか。残業時間を含めてお答えください。(数字をご記入ください)

週 平均 4.9 日 1日あたり 平均 8.1 時間

あなたご自身やご家族についてうかがいます。

Q34 あなたの性別と年齢をお答えください。

性 別

1 男性	2 女性	3 その他
45.1	54.9	0.0

年 齢

満

平均 49.4

歳

Q35 あなたは現在、どちらにお住まいですか。

また、現在の自治体に何年前からお住まいですか。1 年未満の方は「0」とご記入ください。

お住まいの場所

1 北区 54.7	2 渋谷区 45.3
-----------	------------

何年前から
お住まいですか

平均 22.0

年前

Q36 あなたのお住まいは、次の中のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

1 持ち家（一戸建て） 30.8	2 持ち家（分譲マンション） 23.4
3 借家・民間のアパート・マンション 27.5	4 公団賃貸アパート・マンション 8.9
5 公営賃貸アパート・マンション 3.9	6 社宅・寮・官舎 3.9
7 下宿・間借り 0.5	8 その他 1.2

Q37 あなたは結婚されていますか。(○は1つだけ)

1 未婚 33.6	2 既婚（事実婚を含む） 59.5	3 離別 5.7	4 死別 1.2
-----------	-------------------	----------	----------

⇒1、3、4を選んだ方はQ39
に進んでください。

⇒2を選んだ方はQ38にお答えください。

[Q38は、現在ご結婚されている方のみお答えください]

Q38 あなたの配偶者（夫・妻）が現在されているお仕事は、大きく分けて次の中のどれにあたりますか。

(○は1つだけ)

1 専業主婦・主夫 12.6	2 学生 0.4
3 無職 6.9	4 臨時雇用・パート・アルバイト 14.6
5 派遣・契約社員・請負業務・委託業務 6.1	6 正規雇用されている一般社員・職員 37.4
7 自営業主・家族従業者 12.6	8 経営者・会社役員・団体役員 7.7
9 その他 1.6	

[すべての方にお聞きします]

Q39 あなたには現在、お子さんはいらっしゃいますか。

(○は1つだけ、お子さんがいらっしゃる方はカッコ内に人数もご記入ください)

1 いる 51.1 (平均 1.96) 人	2 いない 48.9
-----------------------	------------

⇒2を選んだ方はQ41に進んでください

[お子さんがいらっしゃる方のみお答えください]

Q40 一番下のお子さんは何歳ですか。(数字をご記入ください)

年 齢 満 平均 20.2 歳

[以下、すべての方にお聞きします]

Q41 現在同居されているご家族の世帯構成はどのようになっていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1 単身世帯（ひとり暮らし） 18.4 | 2 夫婦（自分と配偶者）のみの世帯 24.2 |
| 3 夫婦（自分と配偶者）とその親の世帯 1.2 | 4 夫婦（自分と配偶者）とその子どもの世帯 31.5 |
| 5 自分と自分の親のみの世帯 9.4 | 6 自分と自分の兄弟姉妹と親の世帯 7.7 |
| 7 3世代同居世帯 3.9 | 8 その他 3.6 |

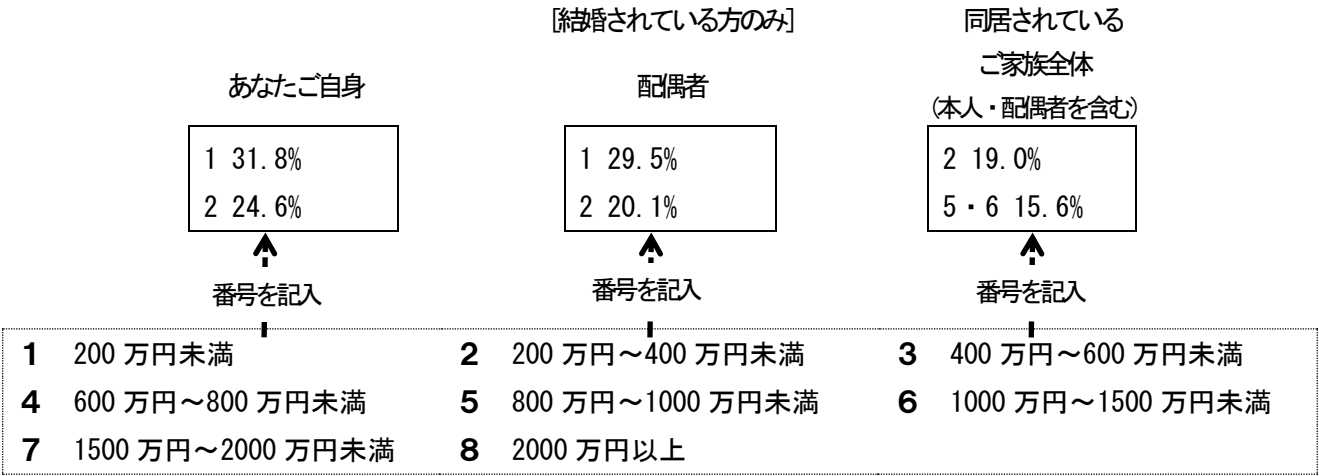
Q42 最後にいらっしゃった学校（中退も含む）は、次の中のどれにあたりますか。あなたご自身と、配偶者（夫・妻）、お父さま、お母さまについて、それぞれあてはまる番号をご記入ください。

[結婚されている方のみ]

あなたご自身	配偶者	お父さま	お母さま
6 42.6%	6 46.5%	6 39.9%	2 42.9%
2 25.4%	2 21.2%	2 33.3%	6 16.7%
↑	↑	↑	↑
番号を記入	番号を記入	番号を記入	番号を記入
↓	↓	↓	↓

- | | | |
|-------|------------|---------------|
| 1 中学校 | 2 高校 | 3 専門学校（高校卒業後） |
| 4 短大 | 5 高専 | 6 大学 |
| 7 大学院 | 8 その他（具体的に | ） |

Q43 昨年 1 年間の年収は、税金・社会保険料込みで次の中のどれに近いですか（臨時収入・副収入・年金収入を含む）。あなたご自身と、配偶者、同居されているご家族全体について、それぞれあてはまる番号をご記入ください。



ふだんの生活やこの調査につきまして、何かご意見等ございましたら、ご自由にお書きください。

長い時間、ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて、9 月 30 日(日)までにご投函ください。(切手は不要です)